

広報 おおがた

URL <http://www.ogata.or.jp/>
E-mail: ogata_mura@ogata.or.jp

発行 秋田県大潟村役場 南秋田郡大潟村字中央1番地1
電話 0185(45)2111(代) FAX 0185(45)2162

●今月の主な内容

- ◇ 大潟村創立15周年記念式典
- ◇ 新米まつりinおおがた
- ◇ 子ども農山漁村交流プロジェクト始動
- ◇ 新型インフルエンザ予防接種について



コンバインの運転を体験

10月21日、横手市立栄小学校5年生20人が農山漁村生活体験事業で大潟村を訪れました。村内の農家にホームステイし、コンバインやソーラーカーの体験乗車、農作業の体験などを行いました。

No. **452**

平成21年
11月号

祝！大潟村創立45周年



式典・祝賀会には400名が出席しました。



八郎太鼓龍勢会によるオープニング。



全員で村民歌を斉唱。

大潟村は、八郎潟干拓事業により昭和39年10月1日に発足しました。当時は湖を干拓した大地に行政区画が設置され、行政の事務を行う組織が設立されたただけでした。まだ入植事業は始まっておらず、秋田県庁内に大潟村役場が設けられ、わずか6世帯、人口14人でのスタートでした。そして今年、大潟村は45歳を迎えました。10月9日に記念コンサート、10月31日に記念講演会が行われ、そして11月1日に記念式典・祝賀会が、村民・関係者約400人の参加のもと、盛大に開催されました。

式典は八郎太鼓龍勢会による創作和太鼓「NANSO」「TARO」の上演で始まりました。参加者全員で村民歌を斉唱した後、高橋村長が「大潟村は八郎潟干拓により誕生し、本年創立45周年を迎えることが出来ました。干拓当時は湖底が干上がった草や木も生えていない、未開の大地でした。現在は街路樹や住宅街、農地が整備され、村祭りや盆踊りなど大潟村の伝統文化も育まれてきました。今まで、この豊かな大潟村を築いていただいた多くの皆様に深く感謝申し上げます。大潟村の豊かな自然、肥沃な農地、伝統と文化は干拓後に育まれてきたものです。先人が築いたこの豊かな大潟村を、今後50年100年と時代を超えて続く、真に豊かな、世界に誇れる村を目指して参ります。それには人材の育成を図り、村民が力をあわせ努力し、周辺市町村との連携



式辞を述べる高橋村長。

を更に深めて参ります。」と、式辞を述べました。

そして、これまで村の発展に尽力いただいた45名・1団体に表彰状が、1名・5団体に感謝状が贈呈され、続いてご来賓の方々から祝辞をいただきました。

式典後の祝賀会では、大潟村男声コーラスのみなさんが「いざたて戦人よ」を、大潟村百姓踊りの会が「百姓踊り」を披露し、大きな拍手につつまれました。村民の皆さんがこれだけ一同に集まることは久しぶりとあって、会場のあちこちから思い出話や笑い声が聞こえてきました。



村の発展に尽力いただいた方に表彰状・感謝状が授与されました。



郷土料理コーナーは8種類の郷土料理が提供され、大盛況でした。



男声コーラスのみなさんは「いざたて戦人よ」を熱唱。



祝賀会では、各テーブルとも思いう話に花が咲いたようです。

大潟村創立45周年 記念講演会

10月31日（土）、サンルーラル大潟において、農学博士の小泉武夫氏を講師にお招きし、大潟村創立45周年記念講演会が開催されました。小泉氏は福島県のご出身で発酵学・食文化学がご専門。当日は「いのちをはぐくむ農と食」と題して講演され、「人間は民族の遺伝子をもっている。すなわち日本人は古くから根菜類や豆類、お米などミネラル分を含む繊維質をたくさん摂っており、腸が長い。ところが今の日本人は今まで食べてきたものを変えてしまっている。ここ50年で肉を食べるようになり、油の消費量は大幅に増えた。草食から肉食に変わったかのようで、このような民族はほかにいない。日本型食生活を取り戻し、日本の素晴らしい文化を理解し、次の世代に伝えてい

かなければならない。それには大潟村の米を食べ、日本を変え、食文化を発信していこう。」と熱く語っていただきました。



熱く講演して下さった小泉武夫氏。

大潟村創立45周年 記念コンサート

10月9日（金）、大潟小学校大体育館で、大潟村・大潟村教育委員会主催により大潟村創立45周年記念コンサートが行われ、大潟小5・6年生児童、大潟中全校生徒をはじめ、多くの村民が来場しました。

高橋村長のあいさつのあと、歓迎の拍手の中、陸上自衛隊東北方面音楽隊40名が入場。歌劇「ウィリアム・テル」序曲より「スイス軍の行進」「リトル・マーマイド・メドレー」「マイ・ハート・ウィル・ゴー・オン」など、金管ソロ・木管ソロ・打楽器ソロをはさみながら、7曲が演奏されました。途中に人魚姫が登場するなどのパフォーマンスもあり、会場は盛りあがりました。またアンコールにも応えてくださり、さらに2曲を演奏していただきました。

最後に児童・生徒代表から花束の贈呈が行われました。村創立45周年にふさわしい、来場者を魅了した素晴らしいコンサートとなりました。



陸上自衛隊東北方面音楽隊による演奏



打楽器には児童・生徒も挑戦



表彰された方々

(敬称略)



記念式典では、長年村づくりに精励された方々に表彰状・感謝状が贈呈されました。

表彰状の部

1 地方自治功労者

(1) 村議会議員

米谷 克雄(在職10年) S51.9.5～S53.9.4
H12.9.5～H20.9.4

土田 章悟(在職12年) H8.9.5～H20.9.4

伊藤 良吉(在職13年) H4.9.5～H8.9.4
H12.9.5～現在

伊藤 功正(在職13年) H8.9.5～現在

(2) 選挙管理委員

古戸 貞男(在職13年) H7.9.27～H20.9.26

(3) 人権擁護委員

田村 陽子(在職14年) H7.6.1～現在

(4) 村職員

伊藤 茂美(在職24年) S60.1.1～現在

床田 昭人(在職23年) S61.10.1～現在

加島 薫(在職21年) S63.6.6～現在

2 住民福祉功労者

(1) 交通指導員

栗田 英幸(在職13年) H8.4.1～現在

大畑 寧(在職13年) H8.4.1～現在

齊藤 直子(在職13年) H8.4.1～現在

小野 厚平(在職12年) H9.4.1～現在

遠藤 暁(在職11年) H10.4.1～現在

松橋 良子(在職11年) H10.7.1～現在

(2) 民生児童委員

小林 信雄(在職13年) H7.12.1～現在

(3) 防犯指導員

村上 孝憲(在職12年) H9.4.1～現在

松山 公咲(在職11年) H10.4.1～現在

(4) 大潟村身体障がい者協会会長

佐藤 正一(在職14年) H7.4.1～現在

3 保健衛生功労者

(1) 環境監視員

藤村 俊光(在職10年) H10.4.1～H20.3.31

4 産業功労者

(1) 農業委員

北村 賢造(在職11年) H10.10.19～現在

坂本進一郎(在職11年) H10.10.19～現在

(2) 農業経営

有限会社正八(秋田県農林水産大賞
農林水産大臣賞受賞)

5 教育功労者

(1) 教育委員

田代 公子(在職12年) S56.9.26～S60.9.25
H12.9.24～H20.9.23

(2) 社会教育委員

渡邊與志美(在職10年) S57.4.1～H4.3.31

菊地 多喜(在職10年) H63.4.1～H10.3.31

富田 博文(在職10年) H4.4.1～H14.3.31

(3) 体育指導員

平塚 美子(在職13年) H8.4.1～現在

高木 茂之(在職11年) H10.4.1～現在

川原 伸一(在職11年) H10.4.1～現在

(4) 生涯学習奨励員

田村 陽子(在職13年) S54.4.1～H4.3.31

成川 憲子(在職11年) S54.4.1～H2.3.31

工藤善一郎(在職16年) S59.4.1～H12.3.31

山口 原右(在職20年) S61.4.1～H18.3.31

斎藤笑美子(在職16年) S61.4.1～H14.3.31

加藤徳之助(在職12年) H2.4.1～H14.3.31

田中 寿文(在職12年) S61.4.1～H10.3.31

渡邊 耕作(在職14年) H6.4.1～H20.3.31

小林さよ子(在職10年) H2.4.1～H12.3.31

加藤 則子(在職11年) H10.4.1～現在

田中 里江(在職11年) H10.4.1～現在

(5) スポーツ少年団指導者

斉藤 満(在職20年) H1.4.1～現在

佐藤 正之(在職11年) H10.4.1～現在

工藤 祐一(在職15年) H6.4.1～現在

伊藤 光広(在職13年) H8.4.1～現在

(6) 芸術文化功労者

村上 一榮(秋田県芸術文化章受章)

高橋 孝正(国際芸術文化賞受賞)

(7) スケート場造成委員会(団体表彰)

H6.4.1～現在

感謝状の部

(1) 児玉 一成

(2009年ボート世界選手権男子エイト4位)

(2) 優の会(長年のボランティア活動)

(3) 八郎太鼓龍勢会(本村の伝統文化の形成)

(4) 大潟村百姓踊りの会

(本村の伝統文化の形成)

(5) 美留造園 代表者 浅野 忠勝

(自然災害の復旧・村内美化活動)

(6) 鈴成建設株式会社

(自然災害の復旧・村内美化活動)



新米まつりinおおがた B級グルメ試作品も登場!

10月18日(日)、干拓博物館

前を会場に「新米まつりinおおがた」

が行われました。新米だけでなく大潟村産農産物の特価販売、1グラムあたり1～2円で国産牛肉即売会、新米の餅つきが行われるほか、今年は大潟村B級グルメ試作品の試食ができるとあって、当日は約4,000人ものお客さんが訪れ、会場は大賑わいとなりました。

国産牛肉即売会は9時30分の整理券配布を前に、すでに長蛇の列。100枚用意した整理券もあっという間になくなってしまいました。オープニングは男鹿市の「男鹿っ鼓」による迫力ある「なまはげ太鼓」が上演され、会場からは大きな拍手が起きました。餅つき体験のあとはつきたてのお餅もふるまわれました。

また、12時からは大潟村B級グルメ試作品試食会が始まり、半年かけて試作を重ねてきた料理が初めてお披露目されました。試作品(以下参照)は約300食が振る舞われ、一番美味しいと思った料理に投票してもらった結果、「干拓バーガー」が一番好評でした。今回の結果をもとに大潟村のB級グルメとして多くの方々に食べていただけるよう、今後さらに改良をはかり、普及に努めていきたいと考えています。

<今回出品されたB級グルメ試作品のメニュー>

①大潟ベジ焼きそば

米粉の麺を村産黒大豆味噌で味付け

②干拓バーガー

ブラックバスのフライを米粉パンでサンド

③パンプキン・ハグ

つぶしたご飯を生地にしたピザ

④百勝コロッケ

ピザの味付けをしたご飯を揚げてコロッケに

⑤五穀米と村野菜のちらし寿司

村の野菜をふんだんに使ったちらし寿司



出品されたB級グルメ。手前から時計回りに大潟ベジ焼きそば、五穀米と野菜のちらし寿司、百勝コロッケ、パンプキン・ハグ、干拓バーガー。



もちつき体験も大人気でした。



「男鹿っ鼓」が「なまはげ太鼓」を披露。



B級グルメの投票箱。おはしを投票します。



つきたてのお餅は大人気でした。



整理券を求める長蛇の列。

子ども農山漁村交流プロジェクト始動!

大潟村の特性を活かし、都市と農村交流を図るため、村では「新生の大地大潟村体験推進協議会」

(小林大蔵会長)が組織され、農林水産省による「子ども農山漁村交流プロジェクト対策事業」の受け入れモデル地域として採択されています。農林漁業の体験を通じて、子どもたちの自立心や学ぶ意欲を育むもので、今年度から2年間、モデル地域となります。このほど、受け入れ第一号として、横手市立栄小学校5年生21人が、10月21・22日の1泊2日の日程で大潟村を訪れました。

受け入れにあたり、新生の大地大潟村体験推進協議会により、様々な体験活動のメニューが用意されました。今回の受け入れでは、初日は大潟村案内ボランティアといっしょに干拓博物館を見学し、八郎潟干拓によって誕生した村の歴史を学ぶことからスタート。続いて田んぼに移動し、大きな田んぼの見学とコンバイン操縦を体験しました。そのほか、カントリーエレベーターの見学や農家のハウスでの農作業のお手伝いを行いました。夜は子どもたちは数人ずつ分かれて5件の農家に民泊。受け入れ農家の方といっしょに夕食をつくったり、家に手紙を書いたり、楽しい時間を過ごしたようです。二日目はインターネット学校菜園での芋掘りとやきいもづくり、秋田県立大ソーラーカー部の協力によるソーラーカーの試乗、新米でのおにぎりづくりなど、他の地域ではなかなか体験できないメニューが目白押しでした。子ども達を受け入れた農家の皆さんも、子ども達からたくさん元気をもらったと喜んでおりました。

新生の大地大潟村体験推進協議会では受け入れ農家の募集をしています。関心のある方は産業建設課☎45-3653までお問い合わせ下さい。



博物館では案内ボランティアが八郎潟干拓と大潟村の歴史を紹介しました。



田んぼでは農業の説明。そしてコンバインの操縦を体験。楽しかったようです。



自分の番が来るまで、田んぼの周りの草を使った遊びを教わっています。



おにぎりにチャレンジ。



大きなさつまいもを掘り当てた子もいました。



ソーラーカー体験試乗。

JA大潟村 創立40周年

10月27日(火)、サンルーラル大潟でJA大潟村創立40周年記念式典・祝賀会が、組合員・関係者約350名の出席のもと行われました。JA大潟村は昭和45年9月に設立され、これまで営農と農家経済を支えてきました。式典では宮崎定芳代表理事組合長が「組合員の利益を第一に、JA大潟村の歴史を新たに刻んでいきたい。」とあいさつ。参加者は40年の歴史をふりかえり、今後のさらなる発展に向けて決意を新たにしている様子でした。



宮崎組合長があいさつ。

小中連携教育実践研究事業公開研究会

10月28日(水)、大潟小・中学校で小中連携教育実践研究事業公開研究会が行われました。創立以来、隣設した校舎の長所を活かした連携教育が実践されており、現在は「確かな学力の定着」「進取の気概の高揚」「家庭、地域と協働の教育の推進」を目標に小・中学校の連携教育が行われています。当日は村内及び県内各地から約200人以上が参加し、小学校4～6年、中学校全学年で数学や総合的な学習などの教科の公開授業が行われました。児童・生徒は大勢の参加者に囲まれ、やや緊張した雰囲気でしたが、授業中は活発に発言したり、主題に取り組んだりする様子がみられました。最後に県教育庁の赤川太指導主事が「今回の実践事例が広く発信されると期待している。村独自の連携教育を今後も行っていただきたい。」と講評を述べて下さいました。



小学校4年生の授業では村の方々がゲストティーチャーとして参加。



中学2年生の授業は「大潟村を支える仕事と人々の思い」。

ALTのデレク・C・レミューさんのごあいさつ

外国語指導助手（ALT）として大潟村に赴任したデレク・チャールズ・レミュー(Derek Charles Lemieux)さんのメッセージ紹介いたします。

大潟村に行くことを知ったとき、私はとても興奮しました。というのは、大潟村の歴史が興味深いものだったからです。しかしながら、私は100万人の人口のオタワから来たので、3,000人をやや越える人口の村が私に何を期待しているのか、確信が持てずにいました。でも村に来て、私はすぐに村の人たちがとても好意的で親切であるのに気付きました。今、私は大潟村をmy homeと考えることを嬉しく思っています。

私は大潟村でコミュニケーションをはかり、たくさんの方々と知り合いたいです。日本に着いたときから、私は日本語の学習を始めました。私は英語で、願わくはすぐに日本語で、た

さんの人々と日本の歴史や文化、伝統についてお話をしたいと思っています。同様に、カナダの歴史、文化、伝統についても、みなさんとお話をしたいと思っています。



中学校で英語を担当するデレク先生。

北橋克文さんが情報発信者に

10月27日(火)、新たに大潟村情報発信者として9月議会で同意を得た北橋克文さんに認定書が交付されました。北橋さんは早稲田大学第一文学部を卒業後、出版社に勤務されNHK「ステラ」や「クール・トランス」「BiDaN」など数多くの編集に携わっています。秋田が大好きな方で幾度となく訪秋され、その魅力を発見されているとのこと。大潟村に定住後は、新たなホームページ、SNSの開設、広大な大潟村を舞台にした映画制作企画やフィルムコンクールの実施、ロケ地誘致等の活動を実現したいと語っておられました。



高橋村長に抱負を述べる北橋克文氏。

大潟村情報発信者コラム

大潟村は大潟村をめざす

彫刻家 鎌田 俊夫

大潟村は、豊かな村です。その豊かさは、経済的な確かなモノの一方で、心の豊かさすなわち精神的文化的豊かさがあるからこそ、そう実感するのだと思います。その根拠の一つは、文化活動（もちろんスポーツも含めて）が大変盛んであるという事実です。サークルや教室といった組織団体のそれ、あるいは個人で秘かに取り組んでいる趣味・特技のたぐい・・・とにかく多くの村民が、経済原理からみれば何の利益も生み出さない物質的なモノとは対極の、精神的文化的あるいは体育的な様々な活動に非常に熱心なのです。その人口が多いだけでなく、いくつかの分野のリーダー的な人々のレベルは十分に世界に通用するものです。これは驚くべきことです。いわばモノズキがいっぱいいるということです。この現実、私を大いに勇気づけます。なぜなら私もモノズキの一人だからです。私は、彫刻という特殊な仕事に人生をかけているモノズキです。この特殊性故に10年前私は「村に来ませんか」という丁寧なinvitationをいただきやってまいりました。来て本当に良かったと思います。彫刻の思索と創造のための最高の環境がここにあるからです。私は「村のために」に来たのではなく「自分のため」にやってきました。「自分のためにいい作品をつくる」・・・そしてその結果として「村のため」にもなる（こともある）と考えています。

皆さんの場合も、「自分のため」「家族のため」という偽らざる入植の動機があったからこそ、今日の大潟村があり、日本農業への貢献があるのだと思います。

「他への最大の贈り物は、自らが幸せである

こと」（三木清）だからです。「すべて真実なるものは中心から波打つ」（ロダン）のです。その意味で、この度のモニュメント建立の取り組みが「自分のため」に一生懸命創ることがそのまま「村のため」になる好個の実例であるとすれば彫刻家である私にとってこれ以上の幸せはありません。村創立45年目のこの時に、いよいよ村民自身の力で村民自身のモニュメントが大潟村の大地に立ちます。大潟村が豊かな村・・・物質的のみならず精神的に豊かな文化の村であるが故に、「無用」で「無駄」な芸術にかくも多大な支援をしてくださったのだと思います。「原始人は愛する乙女に花輪をささげた時はじめて野獣の域を越えたのであります。微妙なる無用の用を知った時、人は芸術の領域に踏み入ったのであります」（岡倉天心）この無用の用を知る多くのモノズキ、すなわち心豊かな人々に囲まれて生活し制作できる自分を、本当に幸せ者だと思います。大潟村はいつまでもここ豊かな大潟村であって欲しいと思います。その意味で、「大潟村は大潟村をめざす」べきです。



臨時議会が行われました

10月29日（木）に臨時議会が開催され、次のとおり村政報告が行われました。

去る9月29日午後4時45分頃、預かり保育の時間に保育補助員が園内にある栗の木からイガ栗をたたき落としたところ、近くにいた園児の左顔面にあたったため、眼球を損傷するという大きな事故が発生しました。

この事故で負傷されました園児とご家族の皆様を大変な苦痛と不安に陥れたことに対して、本当に申し訳なく思い、お詫び申し上げます。村としてはできる限りの支援をして参りたいと考えておりますので、議員の皆様からのご協力をお願い申し上げます。

今回の事故では、園の初期対応及び危機管理意識に問題があり、その後の対応についても十分でなかったことについて、幼稚園・教育委員会に対して大変遺憾に思っております。

これからはこのような事故が起きないように、教育委員会全体に徹底した指導を行ったところであり、村として安全と危機管理対策に万全を尽くして参

りたいと考えております。

なお、今後の対応については、議会の皆様とご相談させていただきながら進めて参りますのでよろしくお願い申し上げます。

その後新型インフルエンザ対策事業の審議が行われました。可決された審議案件は次のとおりです。なお、新型インフルエンザ予防接種に関する詳細は、17ページをご覧ください。



議案第57号 一般会計補正予算案

補正前の額	2,821,680千円
補正額	6,984千円
補正後の額	2,828,664千円

<主な歳入>

・新型インフルエンザ予防接種補助金	456千円
・前年度繰越金	6,528千円

<主な歳出>

・新型インフルエンザ予防接種事業	6,984千円
------------------	---------

東京都江東区でキャンペーン

10月17・18日、東京都江東区木場公園で「江東区民まつり」が開催されました。ここでは地方公共団体等が物産販売を行うブースが設けられ、大湊村も出店しました。お祭りには2日間でおよそ40万人が来場。昨年に続いて来てくださったお客さんも多く、きりたんぼは販売開始2時間程度で、2日間で1,000食が完売。お米だけでなく、豆類やにんにく、新鮮な野菜も大人気でした。多くの方々に大湊村の農産物のPRができた2日間となりました。



ブースには多くのお客さんが訪れ、大賑わいでした。

楽しい文字遊びと無料体験

10月18日（日）、千拓博物館で開催されている企画展「書～今日から明日へ～」において、孝華書院主宰の茂林憲子さんにより「楽しい文字遊びと無料体験」が行われ、約40人が参加しました。茂林さんは大きな筆で次々と古代文字を表現し、参加者からは驚きの声があがりました。その後、実際に墨と筆を使った書の体験も行われ、子どもたちも大きな筆を用い、力強く半紙に表現しました。楽しい体験教室となったようです。



茂林憲子さんが大きな筆で実演。

全国市町村交流レガッタ下諏訪大会で村議会チーム第3位!

10月3・4日に長野県下諏訪町の下諏訪漕艇場（諏訪湖）において、第18回全国市町村レガッタ下諏訪大会が行われました。この大会は、地元にはボート場のある市町村でつくる「全国ボート場所在市町村協議会」の主催で毎年持ち回りで行われているもので、5年後の全国大会は大潟村で開催される予定になっています。今回は加盟する24市町村の大会を勝ち抜いた111クルー、計870人が参加し、熱戦が繰り広げられました。大潟村からは大潟サマーレガッタ大会で成績を残した村議会チーム、大潟村消防団チーム、ミセスこまちチームの3チーム出場。村議会チームは議会シニアの部に出場し、見事、同部3位入賞という成績を収めました。消防団チーム、ミセスこまちチームもそれぞれ成年男子の部、壮年女子の部に出場しましたが、惜しくも予選敗退に終わりました。



レガッタ下諏訪大会に参加したみなさん。



議員シニアの部3位入賞の大潟村議会チーム。

有限会社正八が秋田県農林水産大賞・農林水産大臣賞受賞

10月21日（水）、秋田ビューホテルで平成21年度秋田県農林水産大賞表彰式が行われ、有限会社正八（宮川正和代表）が「売れるものづくり部門」で大賞・農林水産大臣賞を受賞しました。これは、農業・農村ビジョン等をリードし、ニーズに直結した生産と付加価値の向上により先進的で創造性に富んだ取り組みの実践者を表彰しているものです。宮川さんは昭和60年に就農後、有限会社正八を設立、以後、水田を全面転作し、花壇苗等の園芸品目や大豆・かぼちゃの契約栽培を行っており、さらに地元の若者を積極的に雇用し技術

習得をさせつつ、新しい担い手の育成に取り組んでいることが高く評価されたものです。



表彰された宮川正和さんご夫妻。

大潟村交通指導隊員が表彰

10月16日（金）、秋田市民文化会館で第36回秋田県交通指導隊大会が開催されました。式典では優良隊員表彰が行われ、大潟村交通指導隊の小野厚平さん（西2-1）が12年勤続表彰、丹羽清三さん（西2-3）と小林信之さん（東3-3）が7年勤続表彰を受賞しました。長年の交通安全活動に対する功労が評価されての受賞です。おめでとうございます。



大潟村交通指導隊のみなさん。

全国地域安全運動キャラバン隊が大潟村を訪問

10月11～20日の10日間、全国地域安全運動が実施されました。13日(火)には五城目地区防犯協会連合会が主催となり、五城目警察署で全国地域安全運動キャラバン隊出発式が行われました。出発式終了後、キャラバン隊が管轄市町村を巡回訪問し、大潟村役場においてもメッセージの伝達式が行われました。伝達式では大潟村防犯協会会長の菅生金作さんがメッセージを村長へ伝達し、村長からは激励の言葉があり、出席者は安全・安心なまちづくりへの意識が高まった様子でした。

また、キャラバン隊の出発式では、平成21年度防犯功労者表彰の授賞式が行われ、大潟村からは防犯指導員の村上孝憲さん(東2-6)が秋田県防犯功労者表彰、地域安全推進委員の一関博さん(西3-2)と安全・安心パトロール隊の鈴木英毅さん(東2-5)が五城目地区防犯功労者表彰を受賞されました。皆さんはこれまでの防犯活動に対する功労が評価されての表彰となりました。



高橋村長にメッセージが伝達されました。

米盗難防止パトロール出発式が実施されました

全国地域安全運動最終日の10月20日(火)、ふれあい広場で米盗難防止パトロール出発式が実施されました。出発式では、パトロール隊の菅生会長が米盗難防止の意気込みを述べ、高橋村長、五城目警察署の加藤地域課長、そしてJ A大潟村の宮崎代表理事組合長から激励の言葉がありました。農家の皆さんが、丹誠込めて作り上げたお米を守るため、パトロールは12月下旬頃まで続けられます。皆さんも農舎、格納庫の施錠を徹底し、盗難に遭わないよう注意するとともに、不審者や不審な車を発見したら、ナンバーをメモし、警察に通報しましょう。



出発式では菅生会長があいさつ。

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111



「一日行政マン・ウーマン体験事業」「村づくり懇談会」開催のお知らせ

今年も昨年と同様、「一日行政マン・ウーマン体験事業」と「村づくり懇談会」を12月2日(水)に開催します。「一日行政マン・ウーマン体験事業」に参加した方々もいっしょに、多くのみなさんと「より良い大潟村」をめざしてお話しましょう！

◎「一日行政マン・ウーマン体験事業」

「行政の仕事ってどんな仕事?」「役場ではどのように仕事をしているの?」など、行政の仕事に対する疑問にお答えします。各担当ごとに業務についてわかりやすく説明するとともに、実際に業務を体験していただきます。多くの参加をお待ちしています。

【日時】12月2日(水)10:00～13:15

【申込】11月25日(水)までに総務企画課へ

☎45-2111

※申込の際、住所・名前、希望する仕事がある場合にはその仕事を申し出てください。

◎「村づくり懇談会」

村長・副村長・教育長・各課長・局長が出席し、皆さんの疑問や意見にお答えします。申込は不要です。当日参加できない方は、前日までに書面(FAX可)または電子メールで意見をお寄せ下さい。後日回答をいたします。匿名を希望する方はその旨明記ください。

【日時】12月2日(水) 13:30～

【会場】役場2階会議室

【問合せ・書面での連絡先】

総務企画課 ☎45-2111 FAX.45-2162

電子メール ogata_mura@ogata.or.jp

平成20年度 大潟村人事行政の運営状況

大潟村人事行政の運営等の状況の公表に関する条例に基づき、大潟村職員の給与・職員数などについてお知らせします。

1 職員数 (各年4月1日現在)

部 門	区 分	職員数※		増減状況	
		H20年度	H21年度	対前年比	増減理由
一 般 行 政	総務他	41	41		
特 別 行 政	教 育	12	12		
公営企業等	下水道	1	1		
	その他	4	4		
	小 計	5	5		
合 計		58	58		

※一般職の職員数（教育長含む）であり、
臨時的任用職員を除いています。

●職員の定員適正化の取り組み

村では、事務の合理化を図りコスト縮減に努めるため、平成15年から定員適正化について検討し、平成16年度（職員数66人）から平成25年度までに10人（15%）削減（10年間で29人減の19人増員）する予定です。

行政サービスの質の低下を招かないよう、業務の効率化により職員数の減少に対応します。

○平成21年度進捗状況

計画人数 61人 実績人数 58人

2 平均給与月額と平均年齢 (平成21年4月1日現在)

区 分	平均年齢	平均給料月額	平均給与月額※
一般行政職	42.0歳	296,900円	352,260円
			324,919円

※給与月額の上段は諸手当込みの金額で、
下段は時間外勤務手当を除いた国家公務員
ベースに再計算したものです。

3 初任給と経験年数別の平均給与月額 (平成21年4月1日現在)

区 分		初 任 給	採 用 2 年後	経験年数別平均給料月額		
				10～15年	25～30年	30～35年
一般行政職	大学卒	172,200円	184,200円	263,700円	373,400円	406,300円
	高校卒	140,100円	148,500円	—	380,200円	393,100円

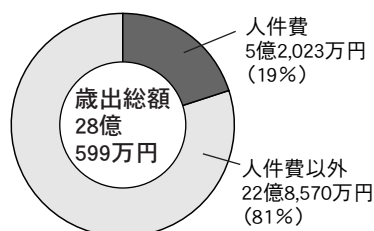
4 一般行政職の級別職員数 (平成21年4月1日現在)

区 分	1 級	2 級	3 級	4 級	5 級	6 級	合 計
標準的な職務	主 事	主 任	主 査	課長補佐	主席課長補佐	課 長	
職 員 数	10人	7人	5人	7人	7人	5人	41人
構 成 比	24.3%	17.1%	12.2%	17.1%	17.1%	12.2%	100%

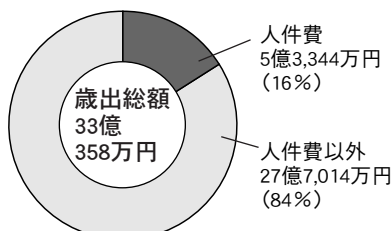
※・上記職員数は、一般行政職の職種に区分されるものです。（他に、税務職・福祉職等があります）
・標準的な職務とは、それぞれの級に該当する代表的な職務です。

5 人件費の状況

【平成20年度決算(普通会計)】



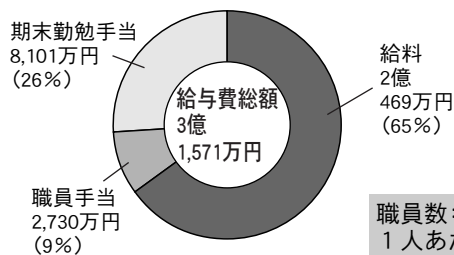
【平成19年度決算(普通会計)】



※人件費には給与のほか、報酬・共済費・特別職の給料を含みます。

6 給与費の内訳

【平成21年度予算(一般会計)】



職員数:54人
1人あたり:
585万円

7 特別職の給料等の状況

(平成21年4月1日現在)

区 分	給料・報酬額	期末勤勉手当
村 長	620,000円	3.25月分
副 村 長	587,000円	
教 育 長	529,000円	
議 長	237,000円	
副 議 長	212,000円	
議 員	199,000円	

8 職員の手当の状況

①期末手当・勤勉手当（平成20年度）

区 分	期末手当	勤勉手当
支給割合	2.90月	1.45月

※6月と12月の2回に分けて支給。

②退職手当（平成21年4月1日現在）

区 分		大潟村		国	
		自己都合	勸奨・定年	自己都合	勸奨・定年
勤続年数	20年	23.50月	30.55月	23.50月	30.55月
	25年	33.50月	41.34月	33.50月	41.34月
	30年	47.50月	59.28月	47.50月	59.28月
最高限度額		59.28月	59.28月	59.28月	59.28月

③時間外勤務手当（一般会計決算）

区 分	支給実績	1人あたり支給年額
平成19年度	10,565千円	196千円
平成20年度	8,533千円	158千円

9 勤務時間その他勤務状況

①勤務時間の状況

【勤務時間】 午前8時30分から午後5時15分まで

【休憩時間】 正午から午後0時45分まで

※幼稚園や保育園などの各施設は、必要に応じて特別の勤務時間を定めています。

②年次有給休暇の取得状況（村長部局）

(平成20年1月1日～12月31日)

区分	対 象 職員数	総付与 日 数	総取得 日 数	平 均 取得日数
村長部局	39人	1,522日	292日	7.5日

※対象職員数は、平成20.1.1～12.31まで全期間を在職した一般職員数である。

10 研修の実績（平成20年度）

区 分	内 容	修了者数
行政研修(テーマ研修)	自らテーマを持ち、職務遂行に必要な知識等の習得に努めるとともに、意識改革及び政策形成能力の向上に努めた。	12名
新規採用職員研修	新規採用職員の基本的な知識、技能を習得し、職務に早く適応できるように努めた。	1名
自 治 研 修	係長・課長級等役職に応じた課題解決方法を学んだ。	16名
市 町 村 課 研 修	秋田県市町村課に派遣し、職務遂行能力及び政策形成能力の向上に努めた。	1名
海 外 研 修	秋田県市町村職員海外研修に参加し、国際的視野と識見を養い、職員の行政能力の向上に努めた。	1名

大潟村職員の給与は、人事院・県人事委員会の給与勧告、国や他の地方公共団体との均衡を考慮しながら、村議会の審議を経て条例で定められ、条例に基づいて支給されています。



●人事院・県人事委員会の給与勧告とは

人事院・県人事委員会では、民間事業所の給与の実態を調査し、職種・役職・年齢・地域等を同じくする者の給与を比較し、差がある場合など必要に応じ、内閣又は県知事に対し勧告をします。



●人事院って？

国家公務員の人事管理のほか、公務員は労働基本権を制約されているため、その代償として労使関係の安定と給与等が社会一般の情勢に適法するよう必要な勧告を国に対して行っています。

総務企画課からのお知らせ

総務企画課 ☎ 45-2111

地上デジタル放送準備説明会

2011年（平成23年）7月24日にアナログテレビ放送は終了し、地上デジタルテレビ放送に移行します。デジタルテレビ放送は、アナログ放送と比べ、より高品質な映像と音声を受信することができる新たな放送です。デジタルハイビジョン放送が楽しめるほか、字幕放送や音声速度が変えられるなど、高齢者や障がいのある方にも優しいサービスが充実します。また、いつでもニュースや天気予報を見ることができます。

しかし、現在お使いのテレビがデジタルテレビでない場合は、新たにデジタルテレビを購入するか、チューナーを購入する必要があります。そのほか、アンテナの確認などの作業も必要になります。総務省では、地上デジタル放送を受信するための説明会を、以下のとおり実施いたします。地上デジタル放送について、その便利さを体験できるとともに、個別の相談に応じます。事前の申込は不要です。

【日時・会場】

11月18日（水）	10:00～11:00	村民センター
	13:30～14:30	大潟村公民館
	16:00～17:00	大潟村公民館
	19:00～20:00	大潟村公民館
11月19日（木）	10:00～11:00	村民センター
	13:30～14:30	大潟村公民館

【問合せ】 デジサポ秋田 ☎018-884-3922

西2-4・北2宅地分譲のお知らせ

【分譲地及び分譲価格】

○大潟村西2丁目（対象：村外居住者及び村内外の一般勤労者）

① 4番地41	土地面積	484.12 m ²
	分譲価格	3,968,390円（建物あり）
② 4番地43	土地面積	484.17 m ²
	分譲価格	3,824,940円（更地）

○大潟村北2丁目（対象：宅地を必要とする方）

① 4番地69	土地面積	305.93 m ²
	分譲価格	3,337,600円（更地）

【分譲の決定】書類選考のうえ、先着順となります。

【申込・問合せ】総務企画課 ☎45-2111

臨時職員募集（運転業務）

【職 種】運転手

【採用予定人数】1名

【職務内容】運転業務

（村長出張時の公用車の運転）

【賃 金】時給1,300円～1,500円

※年齢、経験等を考慮します

【勤務時間】村長の出張がある場合のみ勤務

（1回につき5時間程度）

【任用期間】12月1日～平成22年3月31日

【受験資格】・失業者である方

・普通自動車免許を有する方

【選考方法】面接試験

（日程等については、募集締切後連絡いたします）

【応募方法】履歴書、免許証及び失業者である旨を確認できる書類（離職票等）の写しを提出してください。

【募集期間】11月16日（月）まで

【提出先・問合せ】総務企画課 ☎45-2111

社員募集のお知らせ

村誘致企業として指定を受け工場を建設しているバイオエナジーズジャパン（株）では、社員を募集しております。希望者は、最寄りのハローワークで求人票を確認の上、下記によりお申し込み下さい。

【募集人員】正社員 3名（年齢不問）

【学 歴】高卒以上

【業務内容】バイオディーゼル燃料の製造、配送、品質管理およびこれに係る一般事務。

【就業場所】秋田支店（秋田市飯島）もしくは大潟村支店（大潟村字東4丁目）

【必要な資格】普通自動車免許（危険物乙種4類：特に必要ではないがあると好ましい）

【申込方法】ハローワークが発行する紹介状および履歴書（写真有り）を下記住所まで送付して下さい。

【送付先住所】

〒011-0916 秋田市飯島字穀丁大谷地1-29
BIO ENERGIES JAPAN株式会社 秋田支店
人事担当者 宛

【受付締切】11月25日（水）

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

特定公共賃貸住宅入居者募集 (独身用)

【募集個数】 1戸

【家賃】 22,000円/月

【募集期間】 11月9日(月)～13日(金)

※所得(1ヶ月あたりの所得が158千円以上487千円以下)や資格要件があります。

【問合せ】 産業建設課 ☎45-3653

日本政策金融公庫(旧農林公庫)からのお知らせ

JA大潟村のご協力のもと、平成21年度第8回「借入相談窓口」を下記のとおり開催いたします。融資に関するご相談や経営相談等について承りますので、お気軽にお越しください。

【日時】 11月20日(金) 14:00～16:00

【会場】 農協会館1階談話室

【問合せ】 JA大潟村経営課 (☎45-2211)

日本政策金融公庫秋田支店 (☎018-833-8249)

経営相談会のお知らせ

大潟村商工振興会では、秋田県商工連合会の指導による経営相談会を実施いたします。村民のどなたでも経営相談が可能です。「融資を受けたい」「起業したい」「販路を拡大したい」など、何でも気軽にご相談下さい。

【日時】 11月25日、12月16日(全て水曜日)

10:00～12:00

【会場】 役場2階 第2会議室

【相談員】 秋田県商工会連合会 経営指導員等

【備考】 事前に資料等の準備がありますので、開催日の5日前までに、産業建設課へ相談内容をお知らせ下さい。

【申込・問合せ】

産業建設課 ☎45-3653



農村漁村共同参画活動 いきいきフォトコンクール

農林水産省では農山漁村における男女共同参画の実現に向け、「男女がいきいきと共同して参画している優良な取組」が表現された写真を募集しています。

【活動例】

- ・女性による農林水産物の加工・直売活動の情景
- ・農作業、家事、育児行動等に関する男女の共同作業の情景
- ・男女共同参画の推進を目的としたイベント(寸劇など)の情景

【応募書類及び応募規定】

応募に当たって撮影者及び市町村等は、次の関係書類等を作成するものとします。

なお、撮影者は原則として、大潟村又は近隣市町村に在住・在勤する方で、アマチュア、プロカメラマンの別は問いません。

①写真

応募作品は、2L版サイズ(13×18cm)のカラープリントの未発表のもので、撮影時期は応募時期から概ね1年以内のものとします。また、デジタルカメラにより撮影された写真(画像データ)については、プリントして応募する際、その画像データを電子メールやCD-ROM等で産業建設課へ提出するものとします。

電子メールのアドレス g-sangyo@ogata.or.jp

②応募作品の説明

撮影者が作成します。産業建設課に様式があります。

③地域における男女共同参画の取組状況の説明

撮影された写真の内容をもとに、大潟村役場が作成します。

【募集期間】 11月30日 役場産業建設課必着

【問合せ】

農林水産省男女共同参画水産本部事務局
人材育成課女性・高齢者活動推進室

☎03-3502-6600 FAX.03-3593-2612

産業建設課 ☎45-3653

産業建設課からのお知らせ

産業建設課 ☎ 45-3653

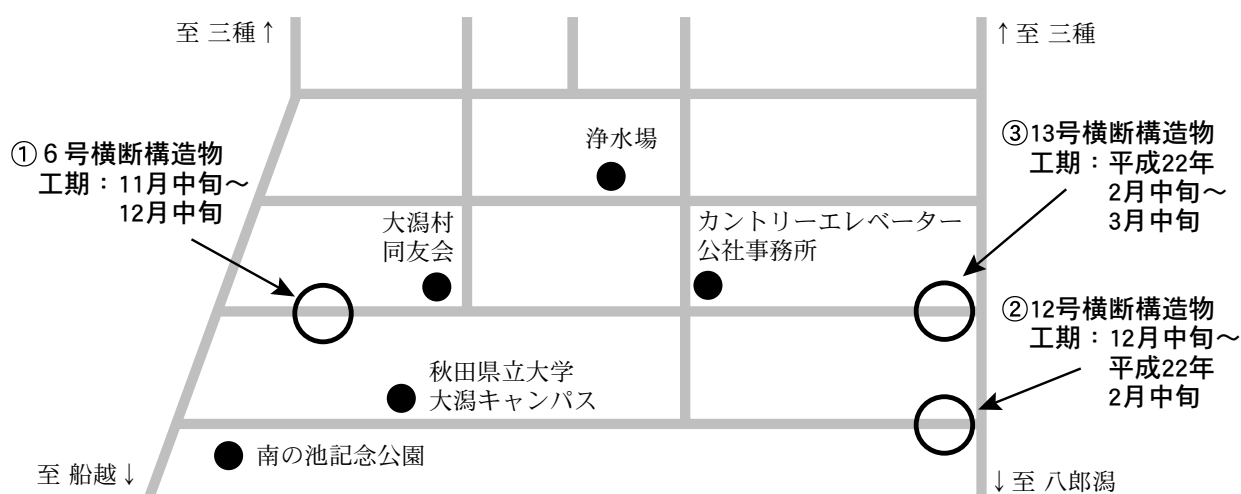
横断構造物の改修工事に伴い、交通規制が行われます

劣化により改修が必要となっているコルゲート管をボックスカルバートに入れ替える工事が実施されます。下記の工事期間中は迂回することとなり、ご不便をおかけしますがご協力の程、よろしくお願いいたします。なお、下記の期間は通行止め措置をとりますが、工事期間終了後は未舗装状態ですが通行は可能となります。工事期間は予定であり、多少前後する場合があります。

- | | | |
|------------|-----------------|-------|
| ① 6号横断構造物 | 11月中旬～ | 12月中旬 |
| ② 12号横断構造物 | 12月中旬～平成22年2月中旬 | |
| ③ 13号横断構造物 | 2月中旬～ | 3月中旬 |

【問合せ】産業建設課 ☎45-3653

※各現場の舗装工事は3月中旬～下旬を予定しておりますが、天候等により延長される場合がありますのでご注意ください。全体の工期は3月下旬です。



雲雀(ひばり)橋の改修工事が始まります

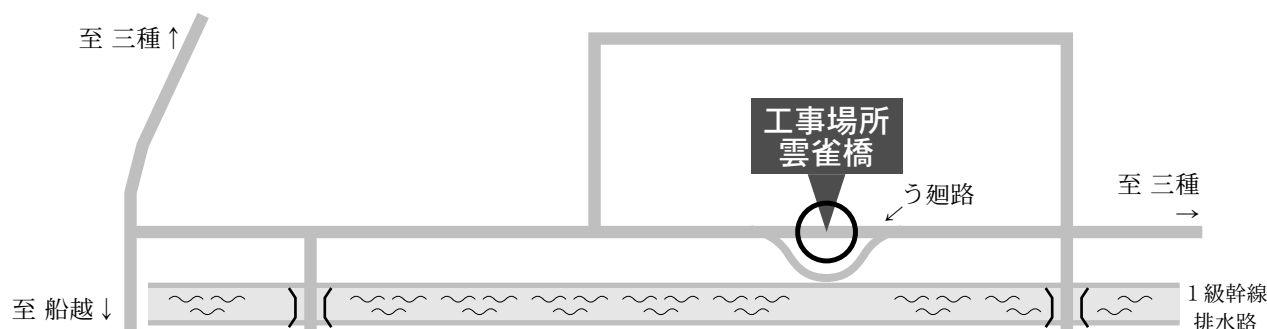
現在、タイコ橋状態となっている県道男鹿琴丘線上の雲雀橋ですが、秋田県においてボックスカルバートにより橋を平坦にする工事が実施されます。工事期間中は迂回路が設置され、車両の通行は可能ですが、ご協力の程よろしくお願いいたします。

【工事予定】11月2日～ 重機乗り込み、盛土及び切り回し橋工事
12月上旬～ 現道から迂回路へ走行車線変更

※道路幅員は6mで普通車は対面通行が可能です。ただし、大型車両（トレーラー等）のすれ違いは困難ですので、工事案内看板による注意事項を遵守してください。

※仮橋撤去は3月中旬を予定しておりますが、天候等により延長される場合がありますのでご注意ください。

【問合せ】産業建設課 ☎45-3653、秋田地域振興局建設部企画道路課 ☎18-860-3475



住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

新型インフルエンザ予防接種（ワクチン接種）について



新型インフルエンザは、感染力は強いものの、多くの患者さんは軽症のまま回復しておりますが、妊婦や基礎疾患（糖尿病、喘息など）のある方などは重症化する可能性があります。そこで、重症者や死亡者の発生を出来る限り減らし、そのために必要な医療を確保することを目的として、予防接種が実施されます。予防接種は、重症化予防の効果はありますが、感染予防を保証しているわけではなく、腫れや発熱など様々な副反応も予想されますので、この点をご理解のうえ、判断して受けていただくようお願いいたします。また、皆様には、引き続き手洗いやうがい、マスク着用の励行などにより、感染しない、感染させないようご注意願います。

【問合せ】保健センター ☎45-2613、診療所 ☎45-2333、住民生活課 ☎45-2114

＜接種の手順＞

- ①接種日を予約する。
 - ・接種を行っている医療機関に連絡して予約します。
 - ※妊婦や基礎疾患のある方は、かかりつけ医の指導を受けてください。
 - ※接種を行っていない医療機関もありますので、医療機関に直接問い合わせるか、大潟村保健センター（☎45-2613）までお問い合わせください。
- ②優先接種対象者を証明する提示書類（次表参照）を持って受診する。

＜優先接種対象者と接種開始時期等＞

優先接種対象者の範囲や接種開始時期については、国の設定に基づいて次表のとおり実施されることになりました。ただし、実施状況等によりスケジュールは前倒しになる場合もあります。

※この他、村民税非課税世帯の方は、非課税であることの証明書が必要となります。



	優先接種対象者	提示書類	予約開始	接種開始
1	妊婦	母子健康手帳	10月26日～	11月16日～
2	基礎疾患のある方（最優先） 基礎疾患のある方（その他）	優先接種対象者証明書 （かかりつけ医で発行されます）	10月26日～ 12月上旬～	11月16日～ 12月上旬～
3	1歳～6歳（就学前）児	母子健康手帳または 各種健康保険被保険者証	12月中旬～	12月中旬～
4	小学校1～3年生	母子健康手帳、各種健康保険 被保険者証または住民票	12月中旬～	12月中旬～
5	1歳未満の保護者及び優先接種者のうち身体上の都合で接種を受けられない方の保護者	母子健康手帳、各種健康保険被保険者証または住民票など同一世帯であることを証明できるもの	12月中旬～	平成22年 1月上旬～
6	小学校4～6年生	各種健康保険被保険者証または住民票	12月下旬～	平成22年 1月中旬～
7	中学生	各種健康保険被保険者証または学生証または住民票	12月下旬～	平成22年 1月下旬～
8	高校生に相当する年齢の方	各種健康保険被保険者証または学生証または住民票	12月下旬～	平成22年 1月下旬～
9	65歳以上の高齢者	各種健康保険被保険者証または住民票または運転免許証	12月下旬～	平成22年 1月下旬～

＜新型インフルエンザ予防接種への大潟村の助成制度＞

新型インフルエンザ予防接種については、皆さんの判断で接種していただくこととなりますが、大潟村では、希望される方の費用負担を軽減するために、優先接種対象者の妊婦、基礎疾患のある方、1歳から中学生、1歳未満児の保護者等（表の1～7）については全額（1回目3,600円・2回目2,550円）を補助します。また高校生と65歳以上の高齢者（表の8と9）については概ね半額（1回目1,800円・2回目1,200円）を補助します。なお、医療機関との契約などの関係で補助の方法については、決まり次第お知らせします。

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

住 宅用火災警報器を設置しましょう！！

11月に入り、ずいぶん寒くなってきました。これからは火を使用する機会も多くなることから、火災には十分に注意しましょう。しかし、万が一火災が発生してしまった場合、火災警報器を設置していれば、助かる可能性がかなり高くなります。特に火災による死亡原因の6割を占める「逃げ遅れ」を防ぐことができます。実際、アメリカでは火災警報器が普及してから火災による死者が大幅に減少したというデータがあります（下グラフ参照）。このような背景から、現在では住宅用火災警報器の設置が義務づけられています。

○ いつまでに設置するのか？

既存住宅は平成23年5月31日までに設置しなくてはなりません。

（新築住宅は平成18年6月1日から既に義務づけられています。）

○ どこに設置するのか？

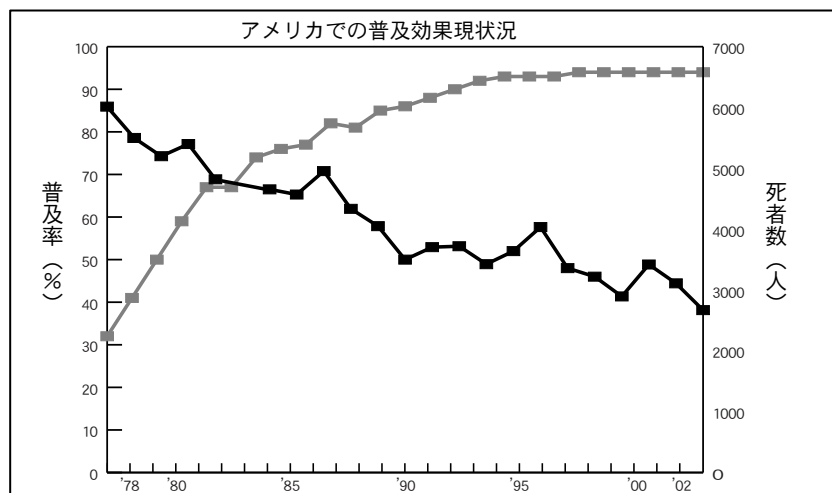
寝室の天井への設置が義務づけられています。また、寝室が2階にある場合には階段の天井にも設置しなくてはなりません。

○ どこで購入することができるのか？

ホームセンターや家電店で1個3,000円位から購入できます。なお、購入の際は鑑定合格マーク「NSマーク」の付いた製品をお勧めします。

まだ、設置していない方は住宅用火災警報器の重要性を理解し、早めに設置するようにしましょう。また、自治会などでまとめて共同購入すると価格が安くなる場合もありますので検討してみてください。住宅用火災警報器のことで、不明な点などがありましたら、役場住民生活課までご連絡下さい。

【問合せ】 住民生活課 ☎45-2114



村 民センター・分館（旧児童館）・診療所の補改修工事を実施しています

地域活性化・経済危機対策臨時交付金を活用した村民センター、村民センター分館5館及び診療所の補改修を次のとおり実施することになりましたので、お知らせいたします。期間中の利用については、村民の皆様になるべくご迷惑がかからないようにと考えておりますが、大変ご不便をおかけすることになりますので、ご協力をお願いいたします。

また、工事は安全に十分気をつけて実施いたしますが、施設のご利用の際には皆様も気をつけていただきますようお願いいたします。

なお、施設の利用状況や天候、その他により若干期間が延長される場合もありますことをご了承ください。

【問合せ】 住民生活課 ☎45-2114

【工事予定期間と主な工事の内容】

○ 村民センター改修 10月14日～11月30日

・はなしあいの間の畳替え・トイレの洋式化・情報交換広場暗幕取替・旧館廊下の床、天井、壁の改修・外壁の塗装・出入口部分の改修 など

○ 村民センター駐車場増設 10月16日～11月10日

・26台分の駐車場増設

○ 村民センター分館改修 10月20日～11月30日

・床、天井、壁の改修・トイレの洋式化・網戸、襖、扉などの補修 など

○ 診療所補改修 10月20日～12月21日

・診察室の改修・待合室の改修・多目的トイレの新設・トイレの補修・ブラインドの設置・玄関の改修・水回りの改修 など

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

高齢者虐待を防止しましょう

平成18年4月、「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」が施行されました。この法律では、高齢者への虐待は、「身体的虐待」「心理的虐待」「性的虐待」「経済的虐待」「介護・世話の放棄・放任」の、大きく5つに区分されています。また、養護者の負担軽減のため、相談や助言等、養護者を支援する目的も含まれています。

こんなことが高齢者虐待です

①経済的虐待

高齢者の財産を不当に処分したり、高齢者から不当に財産上の利益をえること。

○必要な金銭を渡さない、使わせない

○本人の不動産、年金、預貯金などを本人の意思・利益に反して使用する など

②身体的虐待

高齢者の身体に外傷が生じたり、生じるおそれのある暴行を加えること。

○たたく、つねる、殴る、蹴る、やけどを負わせる

○ベッドにしばりつけたり、意図的に薬を過剰に与える など

③性的虐待

高齢者にわいせつな行為をすること、又はさせること。

○排泄の失敗等に対して懲罰的に下半身を裸にして放置する

○不必要に性器を触る など

④心理的虐待

高齢者に対する著しい暴言または拒絶的な対応等、高齢者に著しい心理的外傷を与える言動を行うこと。

○排泄などの失敗に対して高齢者に恥をかかせる

○子供扱いをする、怒鳴る、ののしる、悪口を言う など

⑤介護・世話の放棄・放任

高齢者を衰弱させるような著しい減食、又は長時間の放置、その他高齢者の養護を著しく怠ること。

○入浴や排泄などの世話をせず、不衛生な状態にさせている

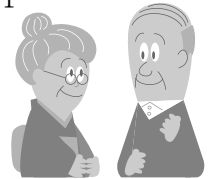
○空腹・脱水状態、栄養失調の状態にさせている

○劣悪な住環境の中に放置して生活させている など

虐待に限らず、地域で気になる高齢者を発見したり、介護に関する心配事等がありましたら、お気軽にご相談ください。

【高齢者虐待相談窓口】 住民生活課 ☎45-2114

地域包括支援センター ☎22-4321



ごみ減量化の推進について

ごみの減量化についてみなさんにご協力をお願いしているところですが、平成20年度上半期（4月～9月）、平成21年度上半期（4月～9月）でのクリーンセンターのごみ全体搬出量を比較すると、約1%の増となっております。内訳として、不燃ごみ・ペットボトルは減っていますが、可燃ごみ、缶、びん、粗大ごみが増えている状況ですので、ごみの減量化により一層の協力をお願いします。

村では、生ごみ減量化推進事業として家庭用生ごみ処理機等の購入を次のとおり助成しています。

○家庭用生ごみ処理容器（1世帯2個まで）

助成額：購入金額の1/2（上限6,900円）

○家庭生ごみ処理機（1世帯1台）

助成額：購入金額の1/2（上限20,000円）

申請・事業内容等の詳細については、住民生活課 ☎45-2114までお問い合わせ下さい。

【表】上半期のごみ搬出量（単位：kg）

分 類	平成20年度	平成21年度	比 較 増 減
可 燃 ご み	409,930	421,400	11,470
不 燃 ご み	11,210	10,730	△480
缶	9,560	9,690	130
び ん	16,600	18,360	1,760
ペットボトル	6,280	5,660	△620
粗 大 ご み	3,570	6,920	3,390
合 計	457,110	472,760	15,650

住民生活課からのお知らせ

住民生活課 ☎ 45-2114

【社】会保険料（国民年金保険料） 控除証明書を送付します

国民年金保険料は、全額が社会保険料控除（非課税）の対象です。年末調整や確定申告で、納付した国民年金保険料額を申告する場合は「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」の添付等が必要となります。「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」は、11月上旬に社会保険庁から送付されますので、申告の際まで大切に保管してください。

【社会保険庁のお問い合わせ窓口】

控除証明書専用ダイヤル

☎ 0 5 7 0 - 0 7 0 - 1 1 7

（11月2日～平成22年3月13日、9:00～17:00）

【控除証明書Q & A】

<問1>

「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に記載されている月分以外の保険料を12月31日までの間に納付した場合は、今年分として申告できますか？

<答1>

今年分として申告できます。「社会保険料（国民年金保険料）控除証明書」に記載されている保険料額に、後から納付した保険料額を合算のうえ申告してください。なお、後から納付した保険料分の「領収証書」も添付等する必要があります。

<問2>

家族の保険料を納付しましたが、控除の対象となりますか？

<答2>

世帯主または配偶者として、ご家族の国民年金保険料を納付した場合は、納付した方がその保険料を申告することができます。

詳しくは、秋田社会保険事務所またはお住まいの市町村国民年金担当窓口にお問い合わせください。

【問合せ】

秋田社会保険事務所

☎ 018-865-2399

住民生活課 ☎ 45-2114



【自】転車の事故に気をつけましょう

最近、村内では自転車の事故が数件発生しています。11月に入り、夕暮れがどんどん早くなってきました。特に薄暗くなってからは道が見えにくくなったり、車から自転車を発見するのが遅れたり、危険が増します。自転車を運転する際は、十分注意し、ゆっくり走行しましょう。また、反射材を着用するなど安全対策を行うようにしましょう。なお、11月は「4時からライト&乗ったらベルト」運動月間です。車を運転される方は、早めのライト点灯を心がけ、事故の無いよう十分に注意しましょう。

【問合せ】住民生活課 ☎ 45-2114

【女】性の人権ホットライン」強化週間

職場等でのセクシャル・ハラスメント、夫やパートナーからの暴力やストーカー行為などは依然として数多く発生していることから、これらの女性をめぐる様々な人権問題の解決を図るため、「女性の人権ホットライン」を設けます。法務局職員又は人権擁護委員が相談に応じ、相談は無料です。秘密は守られますので、ひとりで悩まずにお電話してください。なお、秋田地方法務局ではいつでも相談に応じています。

【強化週間】11月15日（日）～21日（土）

【電話番号】0 5 7 0 - 0 7 0 - 8 1 0

【電話受付時間】

11月15日(日)・21日(土) 10:00～17:00

11月16日(月)～20日(金) 8:30～19:00

【1】月1日から「日本年金機構」がスタート！

国民の皆様の信頼に応え、一層のサービス向上の実現を目指し、社会保険庁は組織・人員を一新し、「日本年金機構」として生まれ変わります。

現在あるお近くの社会保険事務所は、新たに「年金事務所」と名称が変わりますが、年金相談などの窓口として引き続きご利用いただけます。なお、日本年金機構の設立に伴い、国民の皆様方へ何かの手続きをしていただくことは一切ございませんので、ご安心ください。

【問合せ】秋田社会保険事務所 ☎ 018-883-1650

教育委員会からのお知らせ

教育委員会学校教育班 ☎ 45-3240

平成21年度 第28回大潟村教育振興大会

教育を考える村民の集い

趣 旨

大潟村教育の一層の充実・振興を図るため、村民及び関係者が相集い、教育の今日的な課題について理解を深め合う。

主 題

夢が広がる地域スポーツへの対応
～学校と地域の連携のあり方をさぐる～

内 容

講 演 演 題 「多様化するスポーツ環境への対応（仮題）」
講 師 シドニーオリンピッククレー射撃ナショナルチーム監督 高橋 昭 氏

日 時

11月13日(金)
13:40～15:35

主 催

大潟村教育委員会

共 催

大潟村PTA連絡協議会

後 援

大潟村総合型地域スポーツクラブ設立準備委員会



※託児も用意しておりますので、在宅で子育てをしている方も気軽に来越してください。

※村民の皆様の多数のご参加をお待ちしています。

会 場

大潟小学校大体育館

【問合せ】

教育委員会 学校教育班 ☎45-3240

地域包括支援センターからのお知らせ

☎ 22-4321

11月の介護予防事業

◎転倒予防教室「元気！はつらつ教室」

寝たきりを予防し、自分らしい生活が送れるよう、運動を通して筋力の維持、向上をはかります。10月は、膝と足の手入れを行います

【日 時】 11月11日・18日・25日(全て水)

13:30～15:00

【場 所】 ふれあい健康館

【対 象】 おおむね65歳以上の方

◎介護予防教室「いきいき元気の集い」

いきいきとした生活が出来るように、歌や体操、ゲームをしながら楽しく過ごします。

【日 時】 11月12日(木) 10:30～11:30

【場 所】 ふれあい健康館

【対 象】 おおむね65歳以上の方

◎申込・問合せ

地域包括支援センター ☎22-4321

社会福祉協議会からのお知らせ

☎ 45-2840

村民のための家庭介護講座

日赤秋田県支部より講師を招き、2日間に渡って実施します。今回は高齢者の理解、介護の実際、認知症への対応等について学びます。この機会にぜひご参加下さい。詳細については後日お知らせします。

【日 時】 12月1日(火)・2日(水)

【場 所】 ひだまり苑 ボランティア室(予定)

【申込・問合せ】 社会福祉協議会事務局

☎45-2840

心配ごとと特別相談日

秋田弁護士会の協力を得て開設し、弁護士が相談に応じます。相談を希望される方は事前に社協事務局にご連絡下さい。相談は無料です。

【日 時】 11月20日(金) 10:00～12:00

【場 所】 ふれあい健康館相談室

【申込・問合せ】 社会福祉協議会事務局

☎45-2840

教育委員会からのお知らせ

保育園 ☎ 45-2462
公民館 ☎ 45-2611

子育て応援します！ 子育て支援センター「にこにこひろば」であそぼう！

子育て支援センターでは、子育てを頑張っているお母さんや家族の方を応援しています。子ども同士・親子でのびのび遊ぶことができ、また、同じ年齢の子どもを持つお母さん同士が交流し、情報交換ができる場でもあります。今月も、楽しい子育ての輪が広がるよう、ふれ合いの場を提供していきますので、お気軽に遊びに来て下さい。

【開所時間】 9:30～12:00, 13:00～15:00 【休館日】 土日、祝日、年末年始

【問合せ】 大潟保育園 子育て支援センター ☎45-2462

<今月のさくらんぼクラブ予定>

『びりびりってたのしいな！』

～新聞紙、広告紙で遊ぶ～

お家ではなかなかできない遊びなので、お友だちといっしょに楽しんでみませんか！びりびりの後はボールに変身するよ！

【日時】 11月12日(木) 10:00～11:00

【会場】 保育園ぱんだ組（にこにこひろば）

『クリスマスを楽しもう！Part 1』

～製作遊び（クリスマスツリー）～

親子で簡単につくれるものを準備しています。お部屋に飾ってみませんか？

【日時】 11月27日(金) 10:00～11:00

【会場】 保育園ぱんだ組（にこにこひろば）

※12月22日（火）に、さくらんぼクラブと潟っ子広場の合同のクリスマス会を行います。次回の広報で参加希望を募ります。

家庭教育学級のご案内

◎乳幼児編 11月19日(木) 10:00～12:00

「子どもの育ちに合わせた接し方」と題して臨床心理士の小松智子先生から講話をして頂きます。日頃悩んでいることを先生に尋ねることで子育てに自信がもてたらいいですね。託児の必要な方は連絡下さい。

◎小中高編「移動研修」 11月20日(金)

にかほ市に移動研修にいきます。今回は農家レストラン「農土香」さんにお邪魔します。稲刈りも一段落し。お友達と一日ゆっくり過ごしませんか。

◎申込・問合せ 公民館 ☎45-2611



☆卒業

先日、Aくんは誕生日を迎えました。

Aくん「誕生日にでっかいケーキ食べたんだよ」

Bくん「僕もケーキ食べたよ」

Aくん「キャラデコのケーキ？」

Bくん「キャラデコって何？」

Aくん「シンケンジャーとかのケーキのことだよ」

Bくん「シンケンジャーのケーキだったよ。Aくんは？」

Aくん「僕なんてもう、キャラデコ卒業したんだよ」

Bくん「卒業って何？」

Aくん「大人のケーキになるってことだよ！」

AくんはBくんに一生懸命「卒業」の意味を教えてあげました。その真剣な表情がとってもかわいかった先生でした。

☆嘘つき

午前中は太陽が出ていたのに、給食のときに雨になってしまいました。空を見ていたCさんが言いました。

Cさん「雨いっぱい降ってるね」

先生「そうだね、さつきはお日様出てたのにね」

先生「病院に行つて、先生の体の中に悪い病気がないかどうか調べてもらうこと。」

Cさん「天気予報って嘘つきだよ。だってお天気になりますよって言って雨降ったりするもんね。」

天気予報って嘘つきなんだな、と思った先生でした

今回は大潟保育園の「つぶやき」です。

潟っ子のひろば

in 大潟幼稚園

教育委員会からのお知らせ

博物館 ☎ 22-4113 体育館 ☎ 45-2269
公民館 ☎ 45-2611



公民館講座のご案内

◎珈琲講座

美味しい珈琲の入れ方を学んでみませんか。ケーキにあった珈琲を堪能してみてください。参加費は800円で、定員8名です。

①11月18日（水）10:00～ ガトーショコラケーキ・キリマンジャロダーククロスト

②11月25日（水）10:00～ チーズケーキ・ペルーペルーサ

③12月2日（水）10:00～ りんごケーキ・モカシダモ

◎グラスアート講座

ステンドグラスのような完成度を味わうことができます。材料費が1500円くらいです。公民館に見本がありますので興味のある方は見て下さい。

①11月27日（金）10:00～「バラフォトフレーム」

②12月 4日（金）10:00～「ワンポイントミラー」

③12月11日（金）10:00～「キャンドルホルダー」

◎申込・問合せ 公民館 ☎45-2611



冬期間の体育館の開館について

昨年に引き続き、冬期間の月曜日（休館日）を一部開館しますので、健康、体力づくりに有効活用してください。

なお月曜日の開館は以下のとおりです。

【午前の部】 9時～12時：休館（清掃等のため）

【午後の部】 13時～16時：開館（開放日）

【夜間の部】 17時～22時：団体利用

【問合せ】 村民体育館 ☎45-2269



11月のスポーツ教室は次のとおりです。気軽にご参加ください。参加の際は水分補給等の準備をしてください。【問合せ】 村民体育館 ☎45-2269

開催日	内 容	会 場	時 間	備 考
11月11・18日 (第2・第3水曜)	複合スポーツ教室 健康体操(フィットネス)・ミニテニス ユニカールスポーツ吹矢・ラージボール卓球・ユニカールなど	村民体育館	10:00～12:00	託児つき



俳句・俳画展

拓邑俳句会と俳画同好会の合同展示会を開催します。会員の俳句や俳画60点以上を展示する予定です。

【展示期間】 11月15日(日)～11月30(月)

農作業も一段落する季節、博物館で芸文鑑賞をお楽しみ下さい。村民及び村内勤務者は通年入館無料です。

【問合せ】 干拓博物館 ☎22-4113



大 大潟村の野鳥に関するイベント

今年も大潟村に冬鳥がやってくる季節となりました。これに合わせて各種イベントを計画しています。

◎トークイベント「EAAFパートナーシップの鳥たちと鳥インフルエンザの安全」

【日時】 11月27日（金）13:30～15:00

【場所】 大潟村干拓博物館研修室

【対象】 一般の方 40名程度

【講師】 (独) 農業・食品産業技術総合研究機構 動物衛生研究所 小泉伸夫 氏 ほか

◎探鳥会「EAAFパートナーシップの鳥たちに会いに行こう」

【日時】 11月28日（土）9:00～11:00

【場所】 大潟村内（村生涯学習バス利用）

【対象】 年齢問わず 30名程度

【講師】 大潟の自然を愛する会 会長 堤 朗 氏

◎ミニ企画展「野鳥と共生する大潟村」

【日時】 11月27日から12月30日まで

◎申込・問合せ トークイベント・探鳥会の申込は11月25日（水）までに干拓博物館へ ☎22-4113

職員募集のお知らせ

ひだまり苑では下記により看護職員の募集をしております。資格を有し、施設での看護業務に関心をお持ちの方は是非、ご連絡ください。

【勤務場所】大潟村複合施設内（特養ひだまり苑、デイサービスセンター）

【募集人数】若干名（パート応談）

【資格】看護師又は准看護師

【給与等】法人給与規程による

【業務内容】施設内の看護業務全般

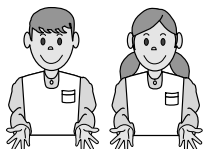
【勤務時間】午前9時～午後6時

【休日等】週休2日（勤務表による）
その他、法人規程による休日等

【各種保険】健康保険、厚生年金、
雇用保険加入

【提出書類】履歴書、資格免許写

【問合せ】ひだまり苑 ☎22-4311



秋田県農業研修センター11月研修予定

申込先：農業研修センター ☎ 45-3113 生態系公園管理事務所 ☎ 45-3106

◎農業簿記研修「複式簿記手書き①」

【日時】11月10～11日 10:00～16:00

【会場】農業研修センター

【定員】30名 【費用】500円

【申込】農業研修センター

◎パソコン農業簿記研修①

【日時】11月12～13日 10:00～16:00

【会場】自治研修所

【定員】20名 【費用】2,000円

【申込】農業研修センター

◎農産物ネット直販講座

「ホームページ開設」

【日時】11月19～20日 10:00～16:00

【会場】自治研修所

【定員】20名 【費用】3,000円

【申込】農業研修センター

◎クリスマスリースを作ろう！

【日時】11月21日 13:30～15:30

【会場】生態系公園鑑賞温室

【定員】20名 【費用】1,500円

【申込】生態系公園管理事務所

◎クリスマスリースを作ろう！

【日時】11月21日 13:30～15:30

【会場】生態系公園鑑賞温室

【定員】20名 【費用】1,500円

【申込】生態系公園管理事務所

◎農業経営研修「販売戦略②」

【日時】11月25日 10:00～15:00

【会場】農業研修センター

【定員】30名 【費用】500円

【申込】農業研修センター ◎農産物

ネット直販講座

【日時】11月26～27日 10:00～16:00

【会場】自治研修所

【定員】20名 【費用】3,000円

【申込】農業研修センター

◎農業手作り体験「手打ちそば」

【日時】11月21日 13:30～15:30

【会場】農業研修センター

【定員】20名 【費用】1,000円

【申込】農業研修センター

入札結果について

（予定価格130万円以上）

平成21年9・10月の入札結果は以下の通りです。詳しい入札結果については、入札結果閲覧簿を総務企画課に備えております。

事業名	契約方式	入札日	契約額(税込)	落札率(%)	業者名
低燃費低公害車購入事業	随意契約	9月10日	2,800,000円	97.67%	秋田トヨタ自動車株式会社
大潟村環状線舗装補修計画策定調査委託	指名競争入札	9月24日	2,625,000円	75.56%	東亜道路工業株式会社 秋田営業所
北1丁目砂利駐車場舗装工事	指名競争入札 (不落による随契)	9月28日	19,950,000円	99.58%	鹿島道路大潟出張所
農業実践大学ハウス用地造成工事	指名競争入札	9月28日	4,725,000円	95.17%	株式会社村山組
浄水場ろ過池更生工事	指名競争入札	9月29日	8,536,500円	97.03%	株式会社鹿島商会
西1丁目下水道管更生工事	指名競争入札	10月6日	2,100,000円	96.95%	鈴成建設株式会社
村民センター駐車場工事	指名競争入札	10月8日	5,040,000円	96.68%	株式会社大雄建設
村民センター改修工事	指名競争入札 (不落による随契)	10月8日	4,410,000円	97.45%	株式会社橋本工務店
横断構造物改修工事	指名競争入札	10月13日	14,175,000円	97.52%	鈴成建設株式会社
堤防沿い除伐・除草 (東工区)	指名競争入札	10月13日	9,975,000円	98.66%	鈴成建設株式会社
堤防沿い除伐・除草 (西工区)	指名競争入札	10月13日	5,722,500円	97.72%	美留造園
診療所補修工事	指名競争入札 (不落による随契)	10月14日	9,177,000円	99.79%	天喜建設株式会
村民センター分館 補修工事	指名競争入札	10月14日	15,540,000円	96.46%	むつみ建設株式会社
西1丁目他側溝排水計画 策定業務委託	指名競争入札	10月20日	3,780,000円	98.20%	創和技術株式会社

情報・募集・ご案内

大潟村ワーキングチームから

出前講座のお知らせ

「第三セクターってなんだろう？」どんな仕組みなの？どこに責任があるの？みんなでいっしょに勉強しませんか。

【日時】 11月30日(月)

14:00～16:00

【会場】 ふれあい健康館

【主催】 大潟村ワーキングチーム

【問合せ】 菅沼清四郎 ☎45-2919

※出前講座とは、県庁職員が県民の要請に応じて講師となり、出向いて情報提供しているものです。

秋田労働局から

1人でも雇ったら入ろう、労働保険

労働者を1人でも雇っている事業種は、労働保険（労災保険・雇用保険）に加入する義務があります。11月は「労働保険適用促進月間」です。まだ加入されていない場合は、早急に最寄りの労働基準監督署かハローワーク（公共職業安定所）にご相談ください。

【問合せ】 秋田労働局労働保険徴収室 ☎018-883-4267

秋田調定協会から

無料調定相談会のお知らせ

無料調定相談会を開催します。

【内容】 家庭内の問題（夫婦関係・離婚・親子関係・扶養・相続・遺言）、土地・建物・金銭のもめごと、多重債務問題、交通事故（補償）

【日時】 11月13日(金)

10:00～15:00

【会場】 裁判所合同庁舎

【問合せ】 秋田調定協会

☎018-824-3121 内線128

秋田地方裁判所から

不動産競売の入札が行われます

物件情報は、以下に問い合わせるかホームページで閲覧下さい。

【平成21年度第12回】

閲覧開始：11月12日

入札期間：12月7日～14日

【平成22年度第1回】

閲覧開始：12月9日

入札期間：平成22年1月6日～13日

【平成22年度第2回】

閲覧開始：平成22年1月28日

入札期間：平成22年2月8日～25日

【問合せ】 秋田地方裁判所民事第2部 ☎018-824-3121 内線422

<http://bit.sikkou.jp/>

秋田県社会福祉協議会から

潜在マンパワー講習会について

資質の向上を目指すとともに就職活動を支援します。3日間の全日程の受講が必要です。

【日時】 12月9日(水)～11日(金)

【会場】 秋田県社会福祉会館

【対象】 現在未就労あるいは福祉保健分野以外で就労中の介護福祉士資格取得者、または介護員養成研修2級課程修了以上の方で福祉保健分野に就職を希望する方

【定員】 20名

【内容】 講義、介護実技、演習等

【申込・問合せ】 秋田県福祉保健人材・研修センター

☎018-864-2880

秋田労働局から

秋田県最低賃金が改正されました

平成21年10月1日から、時間額632円に最低賃金が改正されました。この賃金はパート、アルバイト等、県内全ての労働者に適用され、労使合意の上であったとしても最低賃金額以上の賃金を支払わないと、最低賃金法違反で罰せられます。

【問合せ】 秋田労働局賃金室

☎018-883-4266

日本損害保険協会から

交通事故無料相談

事故の被害者又は加害者になつて困った、何の保険で補償されるのかなど、交通事故でお困りの方はご相談ください。相談料は無料で、専門の相談員が相談に応じます。

【日時】 月～金曜日（祝日を除く）9:00～12:00、13:00～17:00

【弁護士相談】 毎月第2・第4木曜日 13:00～16:00（要予約、要面談）

【問合せ】 日本損害保険協会 秋田自動車保険請求相談センター ☎018-823-5922

秋田北税務署から

「タックスアンサー」の一部サービスの終了について

よくある税の質問にお答えする手段としてご利用いただいております「タックスアンサー」のうち、「電話音声・ファクシミリ」サービスは、11月30日をもって終了させていただきます。なお、インターネット（携帯電話サイトを含む）のタックスアンサーは、引き続き充実に努めてまいりますので、お気軽にご利用ください。

また、税に関する一般的なご相談は「電話相談センター」でお答えしております。近くの税務署にお電話いただき、音声案内に従い「1番」を選択して下さい。面談によるご相談をご希望の方は、あらかじめ税務署に相談日時を予約していただき、関係書類を持参のうえ、税務署の担当部署にお越し下さい。

【国税庁ホームページ】

<http://www.nta.go.jp/>

【問合せ】 秋田北税務署

☎018-845-1161

今月のカレンダー

月日	行 事 名	場 所
11月		
7日	全県中学校秋季大会「卓球」(～8日)	県立体育館
8日	全県中学校秋季大会「剣道」	県立武道館
8日	男鹿・潟上・南秋婦人バレーボール大会	村民体育館
13日	子育て学習会(9:45), 給食参観(11:00)	保育園
13日	大潟村教育振興大会	村民センター
14日	きらきら塾 お話し広場	公民館
14日	全県中学校秋季大会「バレーボール」(～15日)	秋田市立体育館
18日	中学校総合全校発表会	中学校
19日	家庭教育学級(乳幼児編)	公民館
20日	心配ごとと特別相談日(10:00)	ふれあい健康館
20日	家庭教育(小中高) 移動研修	にかほ市
21日	小学校学習発表会	小学校
21日	新人バレーボール森吉大会	北秋田市
23日	男鹿市中学校女子バレーボール大会	男鹿市
25日	大潟村婦人会バレーボール大会(9:00)	村民体育館
27日	大潟村社会福祉大会(10:00)	ふれあい健康館
27日	EAAFパートナーシップの鳥たちと鳥インフルエンザの安全(13:30)	干拓博物館
28日	きらきら塾「リサイクルカードづくり」(9:30)	公民館
28日	EAAFパートナーシップの鳥たちに会いに行こう(9:00)	干拓博物館
12月		
1日	中学校PTA授業参観	中学校
2日	一日行政マン・ウーマン体験事業(10:00)	役場
2日	村づくり懇談会(13:30)	役場
3日	災害時・高齢者生活支援講座(10:00)	ふれあい健康館

行政相談のお知らせ

行政や特殊法人等の仕事についての苦情や意見・要望を受け付け、その解決を促進するよう相談に応じます。お気軽にご相談下さい。

【行政相談委員】 北村 シゲ さん(西3-4, ☎45-2918)

【相談日】 11月17日(火) 10:00～12:00

【会 場】 役場会議室

人口のうごき

10月1日現在

◎世帯数 1,073(－1) ◎男 1,681(－2)

◎人 □ 3,366(－2) ◎女 1,685(±0)

今月の保健センター相談・健診

■保健センター ☎45-2613

◎乳児健診

日時：11月10日(火)12:45～

対象：4・7・10・13か月の乳児

◎保健センター開放日「潟っ子広場」

講話「子どもの育ちに合わせた接し方」

講師 臨床心理士 小松智子 氏

日時：11月19日(木)10:00～11:30

◎乳児相談

日時：12月4日(金)13:00～

対象：2か月の乳児

◎1歳6か月児健診

日時：12月1日(火)13:00～

対象：H20/2/1～5/31生まれの子

◎3歳児健診

日時：12月1日(火)13:00～

対象：H18/5/16～7/31生まれの子

◎健康相談

11月18日(水) 9:30～ ふれあい健康館

11月27日(金) 9:30～11:00 保健センター

12月2日(水)9:30～ ふれあい健康館

12月2日(水)13:00～16:00保健センター

◎福田先生の健康相談

いろいろな疾病の相談に応じます。

日時：11月12日(木)・26日(木)

14:00～15:00

場所・申込：保健センター ☎45-2613

◎小児科医師による健康相談

お子さんのことで悩んでいること、気になることがありましたらご相談下さい。

日時：11月10日(火)14:15～

相談医：湖東総合病院小児科 武田修医師

場所・申込：保健センター ☎45-2613

◎専門医による「心の健康相談日」

【相談日・場所】

11月10日(火) 秋田地域振興局福祉環境部

11月24日(火) 秋田地域振興局福祉環境部

11月27日(金) 男鹿市保健福祉センター

【日時】 13:30～15:00

【予約】 秋田地域振興局福祉環境部

児童障害者班 ☎018-855-5171

施設利用状況

(9月)

公民館	598人
村民体育館	1,605人
干拓博物館	2,185人
多目的運動広場	4,979人
多目的グラウンド	175人
子育て支援センター	300人
村民センター	975人
ふれあい健康館	1,306人
ごみ処理量	140 t
水道使用量	44,071 m ³
下水排水量	48,093 m ³